

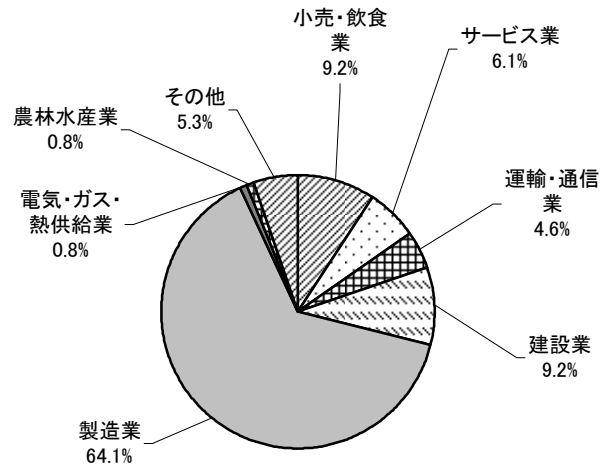
## ②企業アンケート集計結果

回答企業： 131企業

### ①会社のことについて、お聞きします。

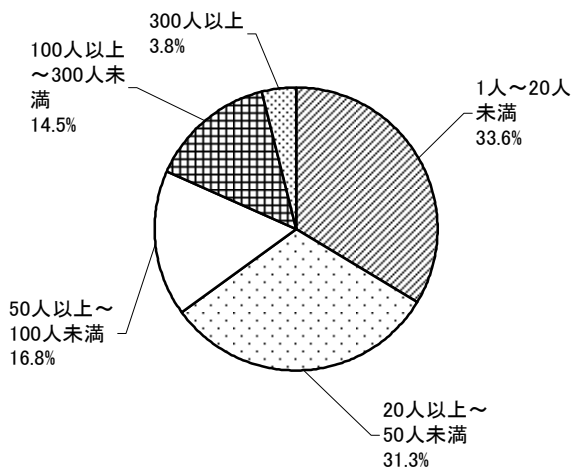
#### 問1 会社の業種をお答え下さい。

選択肢	件数	比率
1. 小売・飲食業	12	9.2%
2. サービス業	8	6.1%
3. 金融保険業	0	0.0%
4. 運輸・通信業	6	4.6%
5. 不動産業	0	0.0%
6. 建設業	12	9.2%
7. 製造業	84	64.1%
8. 電気・ガス・熱供給業	1	0.8%
9. 農林水産業	1	0.8%
10. その他	7	5.3%
11. 無回答	0	0.0%
計	131	100.0%



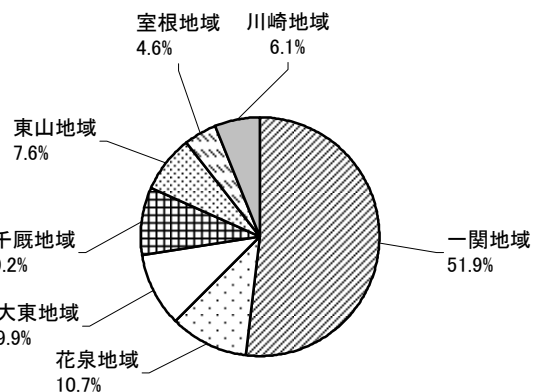
#### 問2 従業員数をお答え下さい。

選択肢	件数	比率
1. 1人～20人未満	44	33.6%
2. 20人以上～50人未満	41	31.3%
3. 50人以上～100人未満	22	16.8%
4. 100人以上～300人未満	19	14.5%
5. 300人以上	5	3.8%
6. 無回答	0	0.0%
計	131	100.0%



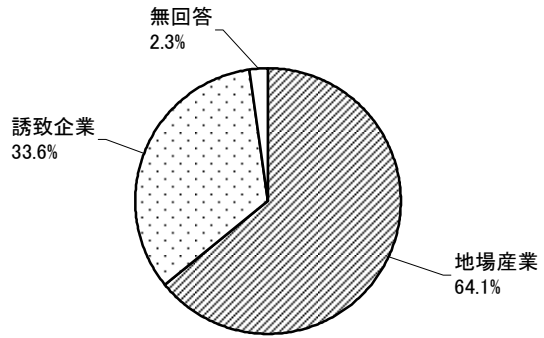
#### 問3 会社の事務所がある地域は、つぎのうちどれですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

選択肢	件数	比率
1. 一関地域	68	51.9%
2. 花泉地域	14	10.7%
3. 大東地域	13	9.9%
4. 千厩地域	12	9.2%
5. 東山地域	10	7.6%
6. 室根地域	6	4.6%
7. 川崎地域	8	6.1%
8. 無回答	0	0.0%
計	131	100.0%



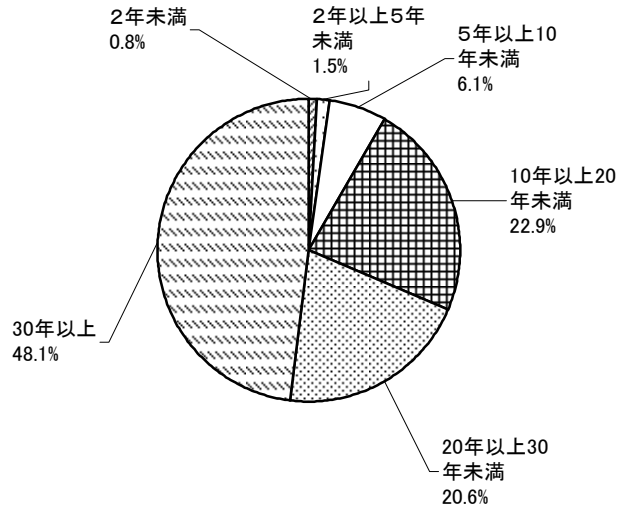
問4 企業種別は、つぎのうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 地場産業	84	64.1%
2. 誘致企業	44	33.6%
3. 無回答	3	2.3%
計	131	100.0%



問5 活動年数はどれくらいになりますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

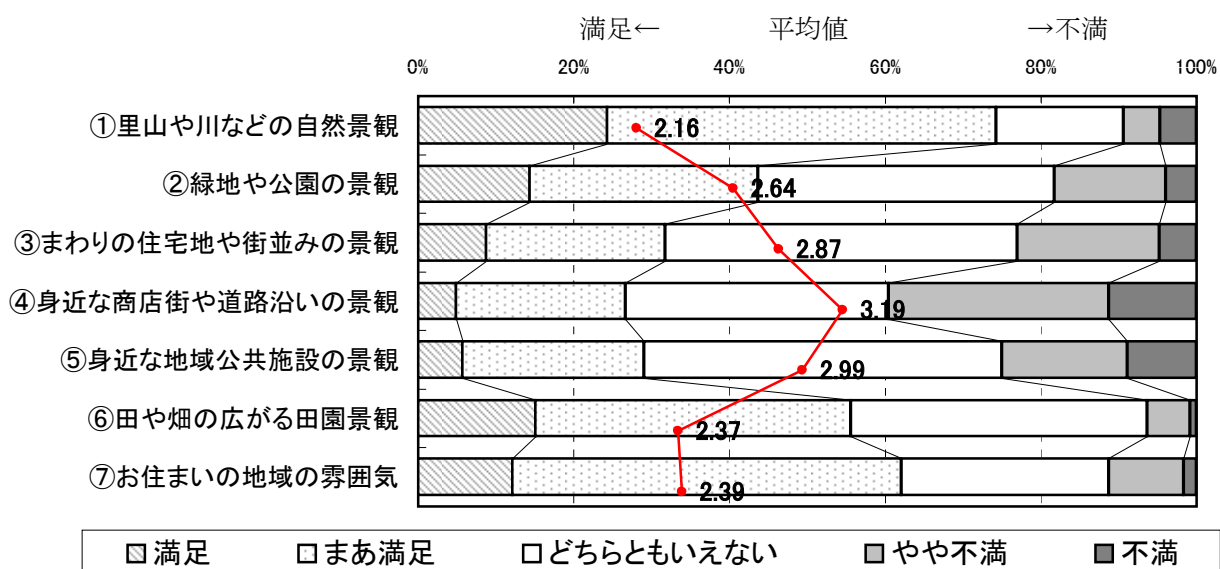
選択肢	件数	比率
1. 2年未満	1	0.8%
2. 2年以上5年未満	2	1.5%
3. 5年以上10年未満	8	6.1%
4. 10年以上20年未満	30	22.9%
5. 20年以上30年未満	27	20.6%
6. 30年以上	63	48.1%
7. 無回答	0	0.0%
計	131	100.0%



②事務所周辺地域の景観について、お聞きします。

問6 「事務所周辺」の景観についてどのくらい満足していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号を1つだけ選んでください。

項目	1 満足	2 まあ満足	3 どちらとも いえない	4 やや 不満	5 不満	無回答	計	平均値
①里山や川などの自然景観	31	64	21	6	6	3	131	2.16
②緑地や公園の景観	18	37	48	18	5	5	131	2.64
③まわりの住宅地や街並みの景観	11	29	57	23	6	5	131	2.87
④身近な商店街や道路沿いの景観	6	27	42	35	14	7	131	3.19
⑤身近な地域公共施設の景観	7	29	57	20	11	7	131	2.99
⑥田や畑の広がる田園景観	19	51	48	7	1	5	131	2.37
⑦お住まいの地域の雰囲気	15	62	33	12	2	7	131	2.39

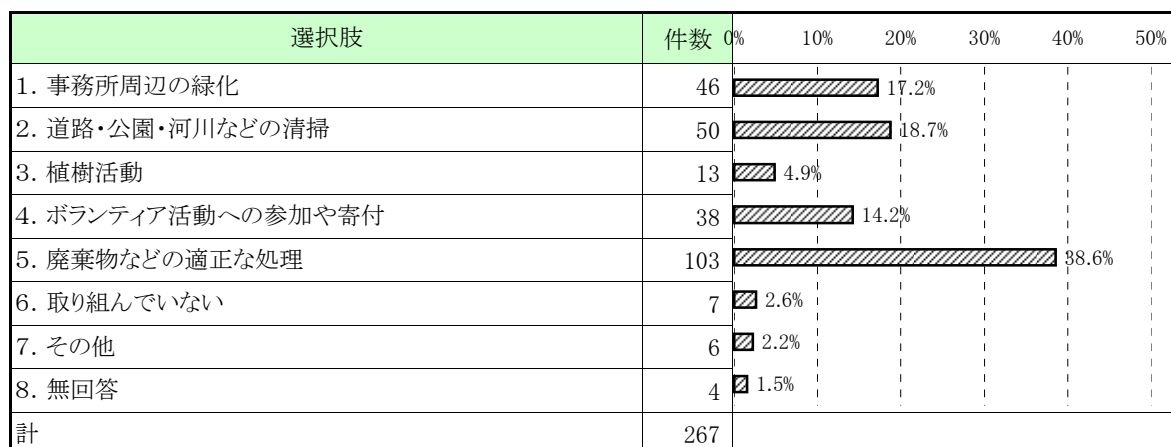


※折れ線は平均値。無回答は除く。

- 「①里山は川などの自然景観」、「⑦お住まいの地域の雰囲気」、「⑥田や畑の広がる田園景観」について、「満足」と「まあ満足」の合計がそれぞれ、73%、59%、53%となっており、満足側の回答の占める割合が5割を超えています。
- 一方、「③まわりの住宅地や街並みの景観」、「④身近な商店街や道路沿いの景観」については、不満寄りの回答を占める割合がそれぞれ44%となっており、他の項目より不満の割合が高くなっています。
- その他の項目については、「どちらともいえない」が約半数を占めています。

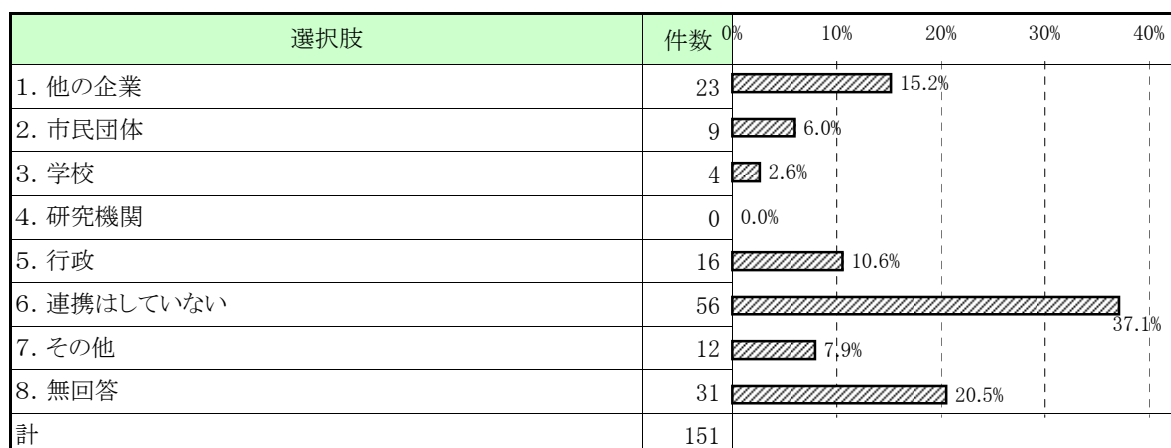
③景観づくりにおける企業の取り組みについて、お聞きます。

問7 企業として地域のために何か取り組んでいることはありますか。あてはまる番号をすべて選んでください。



- 企業として地域のために取り組んでいるものとして最も高い割合を示しているのが、「廃棄物などの適正な処理」(38.6%)となっており、突出しています。
- 取り組んでいない企業については2.6%と低い割合となっています。

問8 地域景観づくりに取り組んでいる企業にお聞きます。活動するにあたって連携されているところはありますか。あてはまる番号をすべて選んでください。



- 地域景観づくりの活動については「連携はしていない」が37.1%と最も割合が高くなっています。
- 連携している企業の中では「他の企業」が15.2%、行政が10.6%という結果となっています。

問9 今後、企業の地域景観に対する取り組みを進めるため、あるいは、さらに活動を活発にするためにはどのような条件が必要と考えますか。特に必要だと思う番号を3つまで選んでください。

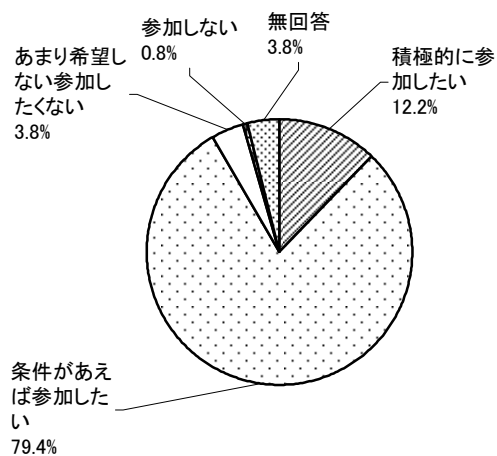
選択肢	件数	0%	10%	20%	30%
1. 税制上の優遇措置など、企業のコスト負担を軽くする制度ができること	83	27.0%			
2. 企業のイメージアップなど具体的効果が試算できること	54	17.6%			
3. 市民ニーズの把握など企業活動に資するものが期待できること	36	11.7%			
4. 他社の活動事例などの情報が得られること	27	8.8%			
5. 地域住民、行政、ボランティア団体などからの要請があること	24	7.8%			
6. 活動をコーディネート、サポートする機関があること	29	9.4%			
7. 自社の中に積極的に活動する人がいること	40	13.0%			
8. 特に必要としない	5	1.6%			
9. その他	2	0.7%			
10. 無回答	7	2.3%			
計	307				

●地域景観に対する取り組みを進めるために企業が必要と考える条件では「税制上の優遇措置など、企業のコスト負担を軽くする制度ができること」の割合が最も高く27.0%となっています。  
 ●「特に必要としない」は1.6%と低い割合であり、地域景観に対する取り組みには何らかの条件が必要とされることが読み取れます。

問10 今後、地域の景観づくりの対する活動に参加したいとお考えですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

【参加状況について】1つ選んで○をつけてください

選択肢	件数	比率
1. 積極的に参加したい	16	12.2%
2. 条件があえば参加したい	104	79.4%
3. あまり希望しない参加したくない	5	3.8%
4. 参加しない	1	0.8%
5. 無回答	5	3.8%
計	131	100.0%



●地域活動への参加意欲としては「条件があえば参加したい」が79.4%と最も高く、「積極的に参加したい」(12.2%)をあわせると、90%を越える企業が地域の景観づくりに対する活動に参加したいと考えています。

#### ④企業の景観づくりへの取り組み、ルールづくりについて、お聞きします。

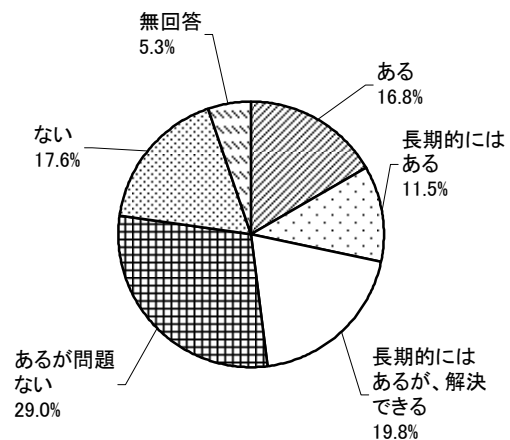
問11 地域の景観づくりを進めるために、建物や敷地の使い方についてのルールや規制を定めるとしら場合、企業としてどこまでの規制を許容できますか。あてはまる番号をすべて選んでください。

選択肢	件数	0%	10%	20%
1. 地域景観が良くなるのであれば、建物や敷地に関するある程度の規制はやむを得ない	47	15.9%		
2. 敷地や塀の緑化などのルール	50	16.9%		
3. 建物の色合い(原色は使用しないなど)のルール	33	11.2%		
4. 看板や広告物などの色合いやデザインなどのルール	43	14.6%		
5. 看板や広告物などの大きさや設置場所のルール	55	18.6%		
6. 建物や工作物の高さのルール	24	8.1%		
7. 土地利用のルール	31	10.5%		
8. その他	2	0.7%		
9. 景観づくりのためとはいえ、協力は出来ない	3	1.0%		
10. 無回答	7	2.4%		
計	295			

●建物や敷地の使い方についてのルールや規制について、割合が高いのは、「看板や広告物などの大きさや設置場所のルール」(18.6%)となっており、それ以外の項目についても拮抗した割合となっています。  
●「景観づくりのためとはいえ、協力は出来ない」の割合は1.0%と低い結果となっています。

問12 そのルールが適用された場合、企業活動に影響があると思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

選択肢	件数	比率
1. ある	22	16.8%
2. 長期的にはある	15	11.5%
3. 長期的にはあるが、解決できる	26	19.8%
4. あるが問題ない	38	29.0%
5. ない	23	17.6%
6. 無回答	7	5.3%



●ルール適用による企業活動への影響については、「ない」と応えた企業が17.6%となっており、「長期的にはあるが、解決できる」、「あるが問題ない」を含めると66.4%の企業が企業活動への影響がないと感じています。  
●一方、「ある」、「長期的にはある」の割合はそれぞれ、16.8%、11.5%を占めており、あわせて28.3%の企業がルールの適用により企業活動へ影響があると感じています。

問13 最後に企業の活動から見た、一関市の将来の景観づくりに向けたアイデアやご意見、感想などがあればお聞かせください。

- アンケート回収数131のうち、24件の記述がありました。
- 自由意見としては大きく「景観づくりへの意見・要望等」、「景観づくり以外での行政への意見・要望等」、「その他」に分類しました。
- この中で、景観づくりへの意見・要望等については回答数が少ないこともあり、それぞれの意見が少数で拮抗しています。

自由意見分類	件数
景観づくりへの意見・要望等	18
景観づくり以外での行政への意見・要望等	3
その他	3
計	24

景観づくりへの意見・要望等	件数
市やまち全体に関するもの(地域特性を活かした景観づくり、コンセプト・方向性の明確化等)	2
自然(山や川)・田園景観の保全、修復に関するもの	1
公園の整備や緑化に関するもの	2
歴史・文化景観に関するもの	1
駅前や商店街に関するもの	1
建物に関するもの	1
道路整備(植樹、街路灯等)に関するもの	3
ボランティア活動に関するもの	2
資金援助(補助金、助成金等)に関するもの	2
意見交換に関するもの	3
その他	1
計	19

※1それぞれの件数については、重複回答があるため、回答件数とは一致しません。

※2「景観づくり以外での行政への意見・要望等」、「その他」に関しては末巻の参考資料を参照。